



ロックくん通信

合同引き渡し訓練が行われました

5月23日の午後、大地震を想定した避難訓練を土浦六中、大岩田小、右碕小合同で行いました。昨年に引き続き、雨天の中での実施となりましたが、保護者の皆様や地域の皆様のご協力のおかげで無事終えることができました。ありがとうございました。



親子そろって担当者のチェックを受けています。(六中)



シートを敷き土足で上がれるように工夫。担任の先生がゼッケンをつけているので見つけやすいです。(右碕小)



プラカードを立てて、目印にしています。(大岩田小)

昨年度から始まった「合同引き渡し訓練」ですので改善点がいろいろあります。本年度は、「健やかな体部会」が中心となり、昨年度の反省を生かして検討を重ねました。今年度は、「引き渡しの動線」及び「引き渡しの流れ」を大岩田小学校と右碕小学校で統一しました。

- ・体育館内は一方通行とする
- ・1年生の列から引き渡しを開始する。
- ・保護者が小学生の子を連れて中学生の子に合流する。(保護者は小学生の子の隣で待機) など。

〈今年度の主な反省〉

- ・中学校から小学校への到着時間を早めてほしい。
- ・小学校に行く中学生の自転車置き場の場所を事前に決めておくとうスムーズである。
- ・自転車で小学校に移動する生徒の交通マナーがよくなかった。
- ・三校で事前に打ち合わせていた内容と違っていることがあった。
- ・引き渡しの方法について保護者の方々に正確に伝わっていない様子が見られた。
- ・歩きか自転車で迎えに来ることになっているが、車で迎えに来る方や路上駐車する車があった。
- ・梅雨入り前に実施できるとよい。

来年に向けて「健やかな体部会」で再度検討をしていきます。

9年生の教室の様子です。とても真剣に取り組んでいます。小学校から避難訓練をまじめに行ってきたことがうかがえます。



六中7学年担当者の声

小中一貫教育の効果はこんなところにも表れています。

課題を青で囲む、定規を使って線を書くことができている。

家庭学習の提出率が高い。

図書室を利用する生徒が多い。

家庭学習の進め方を理解している生徒が多い。

ノートの取り方が定着している生徒が多い。

(体育の授業において)
各競技まんべんなく経験し、ルールを理解しているので、スムーズに活動に入れている。

パソコンを使い慣れている。

(ICT教育の効果)